

箱の中 から 姫





怖気づいた者は
其処から去れ！

その情けない背中から
消し炭に変えてくれる！



さつさと
かかってこい

妾に手傷を
負わせた者には
褒美を取らずぞ

我が配下として
名を上げたいなら
死ぬ気で妾を
楽しませてみろ

……っ

妾は
ヴァーソニア・デ・
グム・ガデナベル

『天を割る者』
『轟く妖姫』
『死の風』などの
異名を持ち

その畏怖を以て
多くの魔物・魔族を
従えてきた……

この力を認められ、
我らが魔王から
領土の一部を
任せられるまでに
至った妾が……

その妾がっ♡

さ♡
そろそろ続き
始めよっか♡

ぎゅっ♡
胸♡
つまむなっ♡

その妾が……少し腹を
小突かれただけで
身体の自由を
奪われるとはっ♡



ひとり楽しんでないで
気持ち良くしてくれた
おちんぼ様に挨拶、
しよっか？♥

あい、さつ？

キスだよ、キス
唇で、触れる。
気持ち良くしてもらった
感謝の気持ちを込めて
ねっとり♥だぞ



そおーにあ
ちゃんっ♥

はっ
はっ
はっ



噛みついて
傷を負わせ
その隙に逃げ…
…しかし

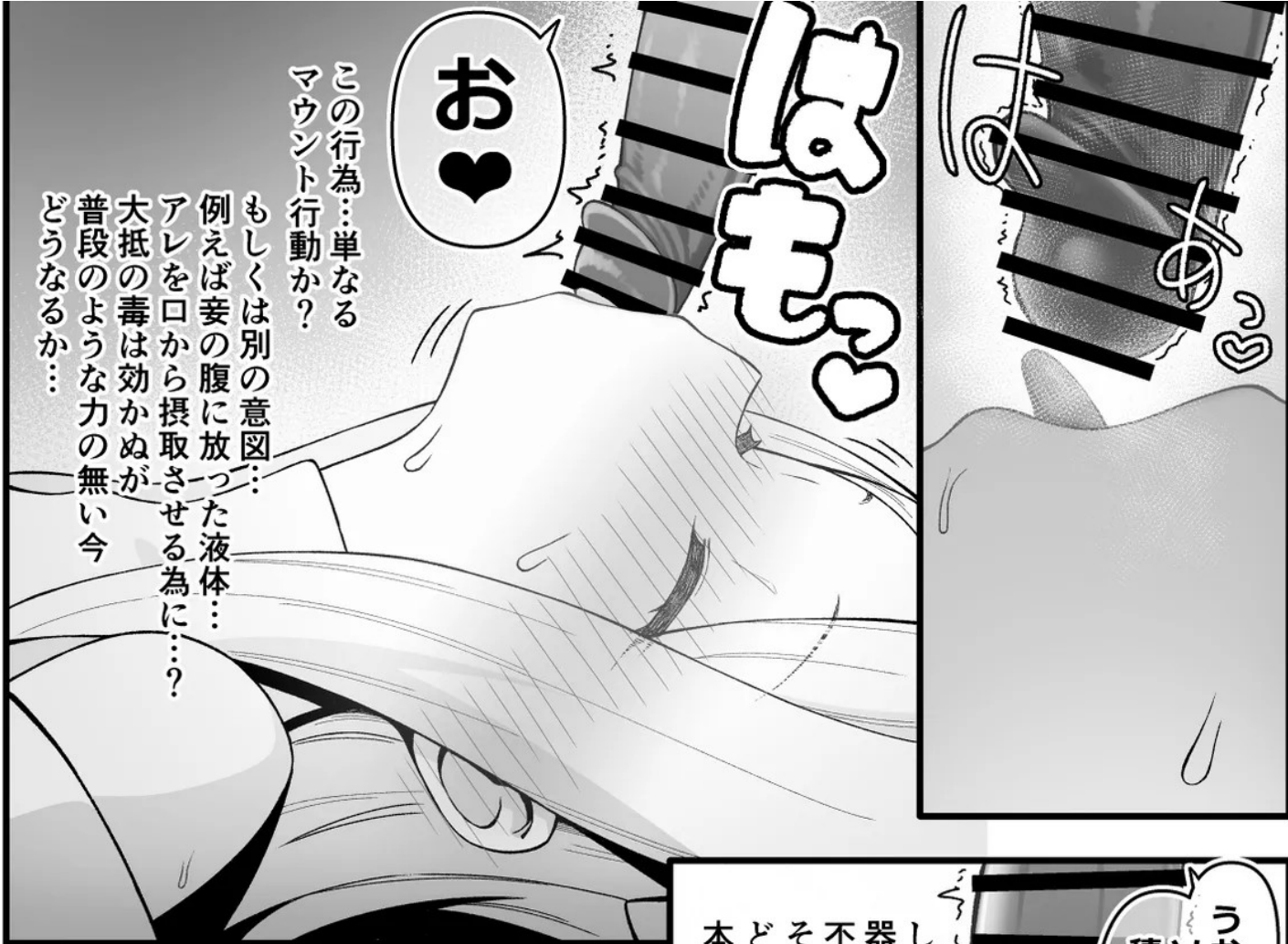
そんな余裕も今の
妾には未だ無い…
ひとまず
従つておくしか…

…っ♥



お…ちんぼ様？

これは…
先ほど妾を貫いた…
確か…オス…男が
排泄をする器官…の筈
そんなモノに妾の唇で…
くちつけを？



この行為：単なる
マウント行動か？

お♡

もしくは別の意図：
例えば妾の腹に放った液体：
アレを口から摂取させる為の…？
大抵の毒は効かぬが
普段のような力の無い今
どうなるか…



少しづつ滲み出る
とろみの有る液体：
まるで身体に染み渡るようで…
いつまでも舐めて
いられそうだ…
が、しかし…っ

唇から伝わる熱を♡硬さを♡
腹が♡股が求めるっ♡
やはり…心身に対して
誘引・中毒作用が有るやも…♡



うお♡
ソニアちゃん
積極的♡♡♡

しかし毒を流し込む
器官にしては弱過ぎる…
不思議な弾力…
そしてこの癖のある匂い…
どこか心をくすぐる…
本能に訴えるような…

うお♡



お♡今度は自ら
真心感じる挨拶を♡

ソニア♡
ザーメン出るよ♡

しかしこの程度の誘引感、
力が戻れば妾には
振り切るのも容易い苦
焦る程でもない

ざーめん？



妾は既に体内：腹の奥に
別の液体を撒かれていて…
妾が目覚める前に
何かを済ませようと
していたに違いない…

おっ♡
くすぐつてえ♡

少しは排出したが
抗う力もないまま
こうして求めて
しまっている



こ♡この匂い♡♡♡
思考がぼやける♡♡♡
喉に絡みついて♡♡♡
鼻に匂いが抜ける♡♡♡
染まるっ♡ざーめん♡
染められるっ♡♡♡
妾：妾はっ♡♡♡

この重さ♡この粘り♡
腹に出された物と同じ♡
口からの摂取でも♡
何らかの作用が？♡
なにやらまずい気が…
おちん：ぼ様の張り：脈動…
明確な『力』を感じる♡♡♡
受け入れるのはまずい♡

射精
きもちー♡
おっ♡おお♡
濃い♡♡♡

あー♡

びゅん♡



さあて♥
ソニアちゃんのおまんこはちゃんと
ちんぽのカタチを
覚えてるかな？

はい♥
覚えてます♥

そうだ…
また腹にっ

答え合わせ…
しよっか♥

はい♥



じゃあ♥

ご主人様のちんぽを
また迎え入れるにあたって
ソニアちゃんのおまんこを
捧げる宣言♥を
してもらおうかな♥

っ♥…はい♥

挨拶…そして宣言…
この工程の意味とは？
それにしてもこの…妾の股の…
ま、まんこ…ご主じ…この男に
触れられた場所が熱い…♥
意識が引っ張られるっ♥



あ、指離れて……

いや…宣言っ！
まんこ捧げる宣言を
すれば…ちんぽっ
ちんぽ貰えるっ♡
指どころではないっ♡
もつとすごいの♡
貰える♡♡♡



宣言っ♡
ご主人様に
まんこ捧げる♡
妾の腹の奥に
通じる穴っ♡

こっ♡こっ♡
まんこ♡♡
何の為の穴かは知らぬが♡
意識すると腹の奥が
ぐっぐっするっ♡
まずい、まずいまずい
まんこ捧げるのまずいっ♡



まんこからちんぽで
腹の奥を叩き伏せられた行為を
思い出すと頭痺れるっ♡
本能で危険だと感じる♡♡

まんこにちんぽ
受け入れるのまずいっ♡
そうだあれ…
あの液体…ザーメンっ
アレさえ体内に
流し込まれなければ…っ
ちんぽでどすどすされる
だけならまだ…
いくらでもっ♡

はっ♡

わら、そにあのおまんこでっ♡
ごしゅじんさまのち、
おちんぽ♡のカタチを
しっかり♡おぼえました♡

その…そにあのおまんこを
ご主人様に♡捧げ♡ますっ♡♡♡
好きなだけ♡ご自由になっ♡
ご主人様のおちんぽで♡
ずぼずぼして…ざーめん…
ご主人様の♡さーめん♡いっぱい♡
どくどくしてください♡♡♡

晒す股が
すーすーするのに♡
腹の奥が
煮えたぎるように熱いっ♡

さ♡捧げてしまった♡
妾のまんこっ♡
思い知らされた妾の弱点♡♡
しばらく逃げられる気がせんし♡
今はこの状況に甘んじてくれるっ♡
もう♡なるようになれっ♡♡♡



ソニアちゃんは
優秀なオナホだね♡

じゃあソニアちゃんのおまんこを好き放題堪能させて貰おうカナ♡

ちんぽ来るっ♡♡
ちんぽくるっ♡♡

なでっ♡

びんっ!

震えてるね♡
ちんぽ怖い?

こ、これはっ♡
またご主人様と
繋がれた事が
嬉しくてっ♡

どういたしまして♡
ソニアちゃんの為
にご主人様
がんばっちゃお♡

っ♡
ありがとうございます♡

ただいま♡

い、居るっ♡
入られたっ♡
妾の中っ♡
この異物感っ♡
受け入れてはならぬと
本能的な拒絶感が
背筋に響くがっ♡

妾は…妾の腹は
既に一度睡けられて…
腹奥があの激しさを
焦がれて止まんっ♡

わいっ
わいっ
わいっ

ひっ♡いっ♡♡
太っ♡大きっ♡♡♡

ソニアちゃんの
大事なお部屋に
到着っ♡

CHU♡

いっ♡♡
着い♡たっ♡
妾の奥♡♡♡

は♡はいっ♡
ご主人様のお帰りを♡
待ちわびておりました…っ♡

ご主人様♡

まだ…
まだ入ります♡

おっ♡
でもソニアちゃん
今苦しいよね？♡

ちゃんと覚えてます♡
ご主人様のぜんぶ♡

そにあにぜんぶ♡
確かめさせて
くださいっ♡

よく言えました♡

ちんぽっ♡
ちんぽっ♡しりす♡
妾の中でその力♡
存在を誇示してるっ♡
敗北した妾は♡
勝者の求むる全てを
受け入れるのみ…♡
こ♡この屈辱♡
ぜったいに忘れん♡
わらわの腹に♡
深々と刻み付けろっ♡

言ってしまった…
言ってしまった♡
終わる♡妾のまんこ
終わるっ♡♡

健気な
ドスケベオナホに
ご褒美だ♡

ドムッホ

うん♡
まじで♡
ぎょういたし

うおっ♡

すっげえマゾアクメ♡
ソニアちゃんが雌としての
全てを賭してるのがわかるわ♡
ちいせえナリして立派なオナホだ♡
手加減しねえぞ♡

ご主人様のちんぽで
マゾガキメスマンコ
ピン留めしといて
やるから♡
存分に踊れ♡

クリッ
マシッ

ほら、こつち見るむしやぶりついて来い

っ♡濃いの獣臭♡ここに妾自ら食らい付けと?

舌♡ご主人様の舌熱いっ♡

胸が♡ふわふわする♡これ好きっ♡

上も下も繋がって♡身も心もすっかり組み伏せられてしまった♡

味わつた事の無い快楽を伴う上下関係の刷り込み♡こんな幸福な敗北が有ったとは♡

ご主人様♡ソニアは♡ご主人様に誠心誠意我が身を賭して仕えたいと存じます♡

もはや如何なる経緯にて妾が此処にて目覚めるに至つたかはどうでもいい♡妾はこの男に仕えること決めた♡この地にてご主人様の求める繁栄の手助けとなるうっ♡

はあ♡

ご主人様が望まれるなら！妾が持てる力だけで無くその血筋を残す為に我が身に！ご主人様の跡継ぎを賜る事も！♡

あく射精る射精る♡
ソニアちゃん準備はいい？
ソニアちゃんの大
事なお部屋に
ご主人様の特濃
ザーメン射精るよ♡

そういうえば子の作り方を知らなんだ…
どこかで聞いた気もするが
妾には関係無い話と忘れてしまった
今となつては勿体無い事をした
お手を煩わせてしまふがご主人様に
直接手解きを受けるか…♡
女と見られているかもわからぬのに
我ながら気が早い…

妾の大事な…
部屋？

はい♡
ご主人様のザーメン♡
ご主人様のソニアが♡
全て♡受け止めさせて
いただきます♡

子を授かる方法か…
人の形に近い魔族では
雌の女の腹が膨れ、そこに
子が宿るらしいのはわかる
それが出てくる…
どうやって…どこから？
腹を裂いて産まれる逸話は偶に聞くが
そんな事ばかりではあるまい…
それに男も何かする必要がある…
男がどこかから女の腹に何かを仕込む…
穴でも開いているのが手っ取り早いか…
腹に…腹の…奥に繋がる…穴？
どこか身に覚えが有るような…

…いやいや、
待て…

え？

もしか…
今しでる『コレ』が？

子を授かる行為がコレだとしたら…
妾は目覚めた時には既に…
そして…眠っている間にこの男に…

子を…仕込まれて！

ん？どうしたの
そにあちゃん♡

種付けする
ご主人様の顔、
しっかり目に
焼き付けてね♡

わ、妾はこんな男の…
名も知らぬ男の…それも
小柄な女の寝込みを襲い、
同意も無く子を仕込もうとする
卑怯者の子を欲しがって…

ちんぽへのくちづけなど
よっよくも…

まずい♡
まずいまずい♡
ざーめん来てる♡

まんこ♡
まんこ悦んでる♡
ご主人様ザーメン
喜んで招いてる♡

終わるっ♡まんこ終わるっ♡
雌の自覚が芽生えた妾のまんこ♡
今からあの濃い匂いのザーメンで
マーキングされて番になるっ♡

ちつちえ雌に
求められての
甘々交尾♡
金玉元気になる♡

怖い♡
ちんぽ怖い♡

ちんぽすごい♡
これが雄♡これが男♡
妾の雌…身体だけでなく
心まで仕留めにきてる♡

覚悟しろよ♡
ちつちえ子宮に
たっぶりザーメン
注いでやるからな♡
好きな精子選んで
受精しろ♡



腹っ♡
妻の腹がっ♡

ぞろぞろ

ちんぽの脈動で
震えっ♡♡♡

重いゲーム♡
腹の疼きに
ぶつけられるっ♡



おっ♡



ん？どうした
ソニア♡

種付けありがとう
ございます♡
ご主人様好き好き♡って
甘えていいんだよ♡

わ、妾はヴァーソニア・
デ・グム・ガデナベル……
如何に身体が悦ばせられようと
卑劣な輩に見せる女の顔など……
な♡無い……っ！



うおおっ♡♡
熱烈な抱擁……♡

ちんぽ
逃げねえから
安心しろ♡

搾られるっ♡ソニアまんこに
ザーメン強請られてるっ♡♡♡

搾られるっ♡

そんな欲しがられても♡
ソニアちゃんのちっちゃな子宮に
ご主人様の粘っ濃いザーメン
全部入るかなあ？♡

重っ♡苦し…♡
腹の中…何か…子宮？が
パンパンに膨れて…

胸に…暖かいものが
込み上げてくる♡

認めぬ♡妾は絶対に
認めるわけにはいかぬ♡
絶♡対♡♡♡

おっ♡
おっ♡♡♡

良い子だソニア♡
頑張ってザーメン
全部受け取ったね♡

ご主人様のちんぽ
硬いまま妾の…
雌の子宮支えて…♡

たくまし…違っ♡
気を抜くと
妾の中の雌が
引きずり出される♡

いくらご主人様だるうと♡
もはや微塵たりとも
気を許さん♡妾がその性根を
鍛え直して♡産まれ来る子供に
誇れる父親へと変えてみせる♡
これだけ生命力感じるザーメン♡
腹に受ければ子供などすぐに…

腹に受ければ子供などすぐに…

お♡

ソニアちゃんのおまんこ
リラックサした♡さては
ご主人様に身体を任せて
メスアクメに浸ってるな？♡

今のうちに楽しんでけよ♡
気持ちいいの嫌ってなる程
まんこ使い倒してやるからな♡♡♡

ソニアちゃん
ゲットお♡♡♡

ふっ♡ふっ♡
すっかり孕めよあ♡

あっ♡あ♡

あまり揺すられると♡
大事なザーメコが♡
ソニアの子宮から♡
漏れてしまいます…っ♡

お♡良い心掛けだね♡
何度でも注いでやるから♡
気にすんな♡

でもまあ♡
しばらく大人しく♡
繋がってようか♡

ありがとうございます♡
出過ぎた意見をしてしまい…
申し訳ございませんでした♡

どうした？
ソニア

あ♡

こうして
繋がっていると
胸が高鳴る…
今一度…
「ラレ」を…

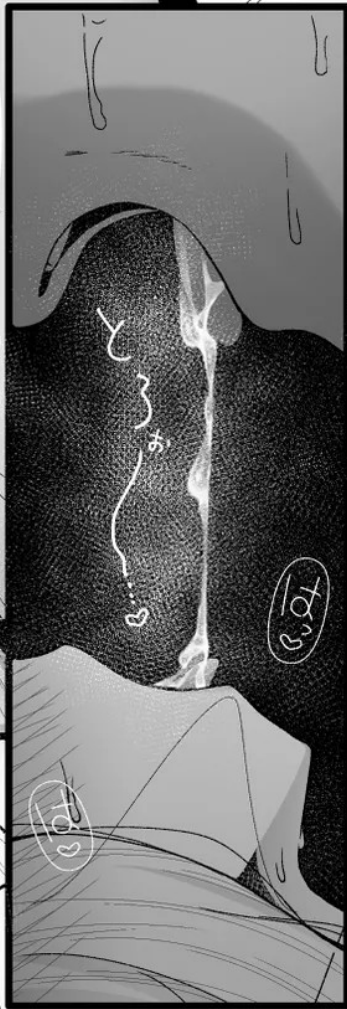
…っ♡

どうか♡ご主人様…♡
あなた様のソニアに…

飲め

重く…腹に響く声
我が仕えるべき主…

ゴクン



融ける
頭融ける

濃厚な雄の匂い
妾の心を射止めた…
力強い雄の



ちんぽ
若返るわっ

まんこ優秀っ

おっ

おん



ちんぽ
抜くぞあ

ふっ
ふっ
ふっ

まんこにギュッと
力込めてザーメン
搾り取れっ

はっ

おん

